

JOYO BANK NEWS LETTER

2026年2月17日

デジタル人材の育成を通じて地域の課題解決を支援 ～桜川市「令和7年度 DX 応用・実践研修」成果発表会を開催～

常陽銀行（頭取 秋野 哲也）の子会社である常陽産業研究所（代表取締役社長 大森 範久、以下、「当社」）は、株式会社ガバメイツ（代表取締役 田中 芙優）と連携し、桜川市（市長 大塚 秀喜）の「令和7年度 DX 応用・実践研修（以下、「本事業」）」を受託し、市民や企業のニーズに沿ったサービスや施策を、デジタル技術の知見を活用し、自ら立案・推進できる人材（DX 遂行人材）の育成に取り組んでまいりました。

この度、本事業の成果発表会（以下、「本発表会」）を開催しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本発表会では、保育施設入所の申し込み、および文書保管の電子化や、市内各地区に設置された区長※1等の報告、変更、および報酬支払い事務のオンライン化などの改善案が発表されました。今後、市では改善案の実装に取り組むとともに、来年度以降も本事業を継続し、DX 遂行人材の育成を全力的に進めていく方針が示されております。

当社は今後も、自治体の DX 人材の育成支援を通じて、デジタル技術を活用した市民サービスの向上や業務改善に努め、茨城県内各自治体の地域課題の解決と地域経済の活性化に一層貢献してまいります。

※1 行政事務の円滑な運営を目的に市長から委嘱され、市と地域住民とのパイプ役を担う役職。

記

名 称	「令和7年度 DX 応用・実践研修」 成果発表会
開催日時	2026年2月12日（木）14：00～15：00
会 場	桜川市役所 大和庁舎 3階大会議室
開催内容	(1) 担当課長挨拶 (2) 本事業概要説明 (3) DX 相談会※2 参加課による業務改善事例紹介 (4) DX 実践研修※3 出席課による成果発表 (5) 講評
参加者	桜川市 株式会社常陽産業研究所 株式会社ガバメイツ

※2 問題となっている業務の現状や、課題を確認する相談会

※3 問題となっている業務の現状の整理、課題の分析、および方向性の検討を、ワークショップ形式で実施する研修

【成果発表会の様子】



<参考>

【令和7年度 DX 応用・実践研修 概要】

名 称	令和7年度 DX 応用・実践研修
契 約 期 間	2025年7月18日～2026年3月13日
連携パートナー	株式会社ガバメイツ
事業内容	<p>(1) DX 応用研修 各課に1名在籍するDX推進リーダー向けにDXやデジタル技術の基礎知識について理解を深めるためのワークショップ形式の研修を開催（同内容を計2回実施）。</p> <p>(2) DX 相談会 参加を希望する課など全9課を対象に、問題となっている業務の現状や課題を確認する相談会を開催。相談会後に改善策を提案し、フォローを実施。</p> <p>(3) DX 実践研修 2課を対象に問題となっている業務の現状の整理や課題の分析、方向性の検討をワークショップ形式で実施（全3回実施）。</p>

【株式会社ガバメイツ 概要】

所 在 地	愛媛県松山市三番町4-9-5 松山センタービル3階
代 表 者	代表取締役 田中 英優
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・BPR（ビジネスプロセス・リエンジニアリング）^{※4}による自治体DX支援事業 ・自治体DX支援のためのソフトウェア開発事業 ・その他上記に付随する事業
ホームページ	https://govmates.jp/

※4 業務プロセスを抜本的に見直し、再構築することで、業務効率化やコスト削減、サービス向上を目指す活動

以上